ELECOM

ブルートゥース
メンブレンキーボード
TK-FBM023 シリーズ
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ブルートゥース メンブレンキーボード "TK-FBM023" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
"TK-FBM023" シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス日本語キーボードです。
このマニュアルでは "TK-FBM023" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "TK-FBM023" シリーズを「本製品」と表記しています。

■絵表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

「してはいけない」ことを示します。
「しなければならないこと」を示します。
「注意していただきたいこと」を記載しています。
「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体 .... 1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池 .... 2 本
- スマートフォン / スレート PC スタンド .... 1 式
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) .... 1 部

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。
破裂により火災やけがの原因になります。

⚠ 注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
  - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
  - 暖房器具の周辺など高温になるところ
  - 多湿なところ、結露をおこすところ
  - 平坦でないところ、振動が発生するところ
  - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
  - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

⚠ 注意

- 本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には FH-SS 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。 2.4FH1
2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

⚠ 警告

- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。

※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

製品をパソコンで使用するまでの流れ

本製品をはじめて使用するときは、次の順で本製品とパソコンを操作・設定します。

本製品を使用するには、接続機器が Bluetooth HID プロファイル対応しているか、HID プロファイルに対応した Bletooth アダプタを取り付けている必要があります。

1 電池を入れる / 交換する
↓
2 電源を入れる
↓
3 ペアリングする　(裏面も参照してください。)

1 電池を入れる / 交換する

本製品を使用するときは、単 4 形電池 2 本をキーボード本体に入れます。

1. 本体裏側の電池カバーを取りはずします。

2. 電池を入れます。

- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。

3. 電池カバーを元通りに取り付けます。

2 電源を入れる

本製品を使用するときは、キーボード本体の電源を入れます。

1. 本体裏側の電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。
Connect/Battery ランプが約 3 秒間点灯します。

ON OFF POWER

本製品を使用しないときは、キーボード本体の電源を切ることで電池を節約できます。
電源スイッチを OFF の位置にスライドさせてください。

省電力モードについて
本製品は約 2 時間キー入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。
何かキーを押すと通常モードに復帰します。
その後文字を入力してください。

3 ペアリングする

本製品とパソコンを Bluetooth で接続するには、ペアリングをする必要があります。

- ペアリングとは、Bluetooth 機器同士(ここでは本製品とパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- 本製品は複数の Bluetooth 機器情報を記憶できるマルチペアリングに対応しています。(最大 4 台まで)
登録後に同様の手順でペアリングを行なう事で 2 台目～ 4 台目の機器を追加することができます
※ 4 台登録された状態で新たにペアリングを行なうと最初にペアリングした機器の設定が消去されます。

Windows® で使用する

Windows® 標準の Bluetooth 機能を使用する場合

■ Windows® 7、Windows Vista® SP2 の場合

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1. 通知領域にあるアイコン( )を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
デバイスの追加画面が表示されます。

- Windows® 7 で通知領域に が表示されている場合は、 をクリックして を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
- アイコンが表示されていない場合は、[スタート]ボタンをクリックし、「コントロールパネル」－「デバイスの追加」の順にクリックします。

2. 本体裏側のペアリングボタンを押します。

ペアリング中は Connect/Battery ランプが点滅し、ペアリングが完了(手順 5 まで完了)するとすばやく点滅した後、消灯します。

ペアリングボタン

3. 「TK-FBM023 Series」をクリックし、 次へ(N) をクリックします。
画面にコードが表示されます。

4. 本製品を使用して、画面に表示されたコードを入力します。
本製品でコードを入力したあと、[Enter]キーを押します。

コードの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。
再実行(T) をクリックし、手順 3 から操作し直してください。

コードが正しく入力されると、右の画面が表示されます。

5. 閉じる(C) をクリックします。

Connect/Battery ランプがすばやく点滅したのちに消灯します。
「Bluetooth デバイス」画面に「TK-FBM023 Series」が追加されます。

これでキーボードを利用できます。

■ Windows Vista®(～ SP1)、Windows® XP の場合

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1. タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth アイコン( )を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。
Bluetooth デバイスの追加ウィザードが表示されます。

アイコンが表示されていない場合は、[スタート]ボタンをクリックし、「コントロールパネル」－「ハードウェアとサウンド(プリンタとその他のハードウェア)」－「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。
表示された「Bluetooth デバイス」画面で[追加]をクリックします。

2. 「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」をチェックし、 次へ(N) > をクリックします。
追加する Bluetooth デバイスの検索が開始されます。

3. 懐中電灯アイコン( )が表示されてる間に、本体裏側のペアリングボタンを押します。

ペアリング中は Connect/Battery ランプが点滅し、ペアリングが完了(手順 7 まで完了)するとすばやく点滅した後、消灯します。

ペアリングボタン

本製品が一覧に表示されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングボタンを押したあと 再検索(S) をクリックします。

4. 「TK-FBM023 Series」をクリックし、 次へ(N) > をクリックします。

5. 「自動的に選択されたパスキーを使用する」を選択し、 次へ(N) > をクリックします。
画面にパスキーが表示されます。

6. 本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。
本製品でパスキーを入力したあと、[Enter]キーを押します。

パスキーの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。
< 戻る(B) をクリックし、手順 4 から操作し直してください。

パスキーが正しく入力されると、右の画面が表示されます。

7. 完了 をクリックします。

Connect/Battery ランプがすばやく点滅したのちに消灯します。
「Bluetooth デバイス」画面に「TK-FBM023 Sereies」が追加されます。

8. OK をクリックします。

これでキーボードを利用できます。

各部の名称とはたらき

ファンクションキー

Fn キーを押しながら、アイコンが記載されている[F1] ～ [F10]キーを押すことで、Windows® 全体のボリュームを調整したり、メディアプレーヤーなどの操作や Web ブラウザやメールソフトを起動することができます。

ミュート
Windows® 全体の音声出力を止めます。
もう一度押すと、ミュートを解除します。

ボリューム ⊖
Windows® 全体のボリュームを下げます。

ボリューム ⊕
Windows® 全体のボリュームを上げます。

※ 1 メディアプレーヤーなどがアクティブなとき

再生 / 一時停止
音楽などのメディアを再生します。
再生中に押すと一時停止します。※1

前のトラックへ
音楽などを再生中、前の曲へ移動します。※1

次のトラックへ
音楽などを再生中、次の曲へ移動します。※1

メール
メールソフトを起動します。

インターネット
WEB ブラウザを起動します。

検索
「検索結果」画面を表示し、画像やファイルを検索できます。

コンピュータ
「コンピューター」画面(Windows Vista® をお使いの場合は「コンピュータ」、Windows® XP をお使いの場合は「マイコンピュータ」画面)を表示します。

お客様の環境により上記の動作と異なる場合がございます。

お使いの機器によっては、一部のキーで刻印と実際の入力が異なる場合がございます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

Connect/Battery ランプ

- ペアリング待機状態のとき、ランプが緑色に点滅します。
- 電池の交換時期をお知らせします。
使用中に電池残量が少なくなると、ランプが赤色に点滅します。

テンキー

Fn キーを押しながら[U] や[L] などのキーを押すと、テンキーとして入力できます。
※ NumLock が ON になっている状態では常にテンキーとして動作します。

Fn キー (ファンクションキー)

Fn キーを押している間は、キー下段の □ で囲まれた機能が動作します。

スペースバー

- 空白を入力します。
- 未確定文字を変換します。

スタンド　電池カバー　ペアリングボタン　電源スイッチ　スタンド

3 ペアリングをする

Windows® で使用する

Bluetooth Stack for Windows by Toshiba を使用する場合

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth アイコン( )を右クリックし、「新しい接続の追加」をクリックします。

Windows® 7 で通知領域に が表示されている場合は、 をクリックして Bluetooth アイコン( )を右クリックし、「新しい接続の追加」をクリックします。

新しい接続の追加ウィザードが表示されます。

アイコンが表示されていない場合は、［スタート］ボタンをクリックし、「すべてのプログラム(プログラム)」－「Bluetooth」－「Bluetooth 設定」の順にクリックします。

2 「Bluetooth 機器を探しています。」と表示されてる間に、本体裏側のペアリングボタンを押します。

ペアリング中は Connect/Battery ランプが点滅し、ペアリングが完了(手順 **5** まで完了)するとすばやく点滅した後、消灯します。

ペアリングボタン

右の画面が表示された場合は、 OK をクリックし、本製品の電源が入っていることを確認して、手順 **2** からやり直してください。

4 Bluetooth 機器の登録が開始されます。

画面にパスキーが表示されます。

5 本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。

キーボードの数字キーでパスキーを入力したあと、[Enter] キーを押します。

パスキーの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。 はい(Y) をクリックし、手順 **4** から操作し直してください。

Connect/Battery ランプがすばやく点滅したのちに消灯します。

登録が完了すると、「Bluetooth 設定」画面に「TK-FBM023 Series」が追加されます。

これでキーボードを利用できます。

その他の機器で使用する

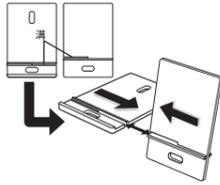
Bluetooth 機能が搭載されている PDA や携帯電話で、本製品を使用することができます。
対応機種の最新情報は、弊社ホームページをご覧ください。

■パソコンからご覧になる場合
下記 URL を直接入力してアクセスしてください。
http://www.elecom.co.jp/support/list/keyboard/bt/index.html

■ PDA や携帯電話からご覧になる場合
QR コード対応の携帯電話で QR コードを撮影してアクセスするか、URL を直接入力してアクセスしてください。
http://www2.elecom.co.jp/support/mobile/bt-keyboard/

スタンドを使用する

スマートフォンやスレート PC で本製品を使用するときは、本製品に付属のスタンドを使用すると便利です。

スタンドを使用する前に以下のように、組み立ててください。

付属の 2 枚の板の溝を 90°の角度にして奥まで差し込みます。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キー入力ができない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

➡ 本製品は約 2 時間キー入力を行わないと省電力モードに切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。

➡ 本製品の電源、パソコンの Bluetooth 機能または Bluetooth アダプタが ON になっていることを確認してください。

➡ 本製品とパソコンが正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

- ペアリング中は Connect/Battery ランプが点滅し、ペアリングが完了するとすばやく点滅をした後に、消灯します。
- パソコンの Bluetooth 機能および Bluetooth アダプタについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

➡ パソコンとキーボード本体の距離が離れすぎているか、パソコンが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。パソコンの位置を調整するなどしてください。
本製品の動作範囲は、パソコンとキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードをパソコンに近づけてください。

➡ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードをパソコンに近づけてください。

➡ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

➡ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる / 交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
- 電池の残量が少なくなると、Connect/Battery ランプが赤色に点滅します。

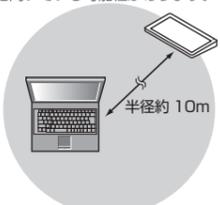
※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

■キーボードの一部が正しく入力されない

➡ Windows® でご使用の場合に、キーボードが 101 英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。
これはお使いのキーボードを Windows® 自体が日本語キーボードと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。
101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101-＞106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しております。
※ユーティリティ名は「USB キーボード」となっていますが、本製品での動作を確認しております。

ダウンロード先
http://www.elecom.co.jp/support/download
トップページの [サポート情報] から入ることができます。
- [ダウンロード] ページにある一覧から [フルキーボード] を選択し、「TK-FBM023」をお選びください。
- ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101->106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。

※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

項目	内容
製品名	ブルートゥース メンブレン キーボード
製品型番	TK-FBM023 シリーズ
対応機種	• Bluetooth® HID プロファイル対応機器 (Bluetooth® HID プロファイルに対応していないパソコンでご使用の場合は、HID プロファイルに対応した Bluetooth® アダプタが必要です。)
対応 OS	Windows7, Vista(～ SP2), XP(SP2 ～ SP3)
接続方式	Bluetooth 無線方式
適合規格	Bluetooth 3.0 Class2
対応 Bluetooth バージョン	Bluetooth3.0/2.1+EDR/2.1/2.0+EDR/2.0
プロファイル	HID(Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	FH-SS 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
キー数	82 キー (日本語)
ファンクションキー数	10 キー
キータイプ	メンブレン
キーピッチ	15.4 mm
キーストローク	2.5 mm
外形寸法	W 237.0 × D 123.5 × H 22.0 mm
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～ 90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～ 60℃/ ～ 90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、単 4 形ニッケル水素 2 次電池のいずれか 2 本
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約 4 ヶ月 ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012

[受付時間]
9:00 ～ 19:00
年中無休

保証規定

■保証内容
1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2.以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ブルートゥース メンブレン キーボード
TK-FBM023 シリーズ
ユーザーズマニュアル
2010 年 12 月 25 日 第 1 版
エレコム株式会社

- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。

FA81-M11